

水槽をセットする前に！ 万一の事故を防ぐためにぜひお読みください。

水漏れなど万一の事故を防ぐために以下のことを必ずご確認ください。

水を張る前に必ず行ってください

ヒビ、割れ にご注意

運搬段階などで破損などが発生している場合がまれにあります。水に濡れても良い場所で水を張り「ガラスの割れ、ヒビはないか」確認をお願いいたします。また本製品は丸く不安定な製品です。専用置き台にも破損箇所がないか、しっかり据え付けができるか、ご確認ください

正しくセット！

水槽へ設置する器具が正しくセットされているか確認してください。水槽への設置不良や部品不良などは水漏れの原因となる場合があります。各器具の取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。

水槽の設置場所について

- 水槽が安定して水平に保たれるような、段差のない平面を選んで設置してください。水槽の容量に応じた専用の水槽台の使用をおすすめします。
- 畳、じゅうたん、フローリングの床などに直接、設置しないでください。安定が悪く、水槽が割れる原因となります。また、家具や下駄箱の上などは、水槽を設置する構造になっていません。必ず水槽を設置する面の板に反りが出ない場所を選び、水槽より台が大きいことを確認して、水槽の下に異物等を挟まないように注意して設置してください。
- 電気製品の近くや上に設置しないでください。

水漏れだ！と思ったら・・・

- 1、直ちに水槽で使用している全ての電気製品の差し込みプラグを抜き、使用している器具を取り外してください。
- 2、水が漏れている場合は飼育魚を別の容器に移し、水槽の水を速やかに抜いてください。
- 3、周辺に電気製品がある場合は差し込みプラグを抜き、直ちに水槽から離してください。
- 4、水槽にセットしている器具から伝い漏れる場合があります。使用している器具を再度点検してください。

※水槽で使用している器具を取り外して、水漏れが止まった場合、使用していた器具の組み立てや水槽への設置方法に原因があると思われます。下記内容、取扱説明書の確認をしてください。

ご使用いただくときのご注意点・お手入れ方法

- 本品は、木とアクリルによって構成されています。木部は、決して水に強いわけではありません。水にはできる限り触れないようご注意ください。濡れてしまった際は、柔らかい布で乾拭きしてください。またアクリル部分は汚れをとる場合は、ぬるま湯を浸した布を固く絞って拭き取ってください。
- アクリルと木部の間に、水が混入してしまった場合には、直ちに使用を中止し、上下反転させ、日当たらない場所でしっかり乾燥させてから、再度ご使用ください。
- 掃除する際は、シンナー、ベンジンまたはアルコール並びに有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しないでください。
- 給餌、魚、器具、水換え等の出し入れの時の水のかかる恐れのある時は、全ての電源を切って、安全を確認してから行ってください。
- 本製品を直射日光が当たる場所に設置しないでください。温度上昇や水質を悪くしたり苔が発生しやすくなる原因となります。
- ガラス面を傷つけたり、金属ブラシのような固いものでこすったりすることは絶対にしないでください。
- ヒーター使用の場合は、アクリル割れを防ぐために、ヒーターの取扱説明書をよく読み、設置してください。
- 水槽を持ち運ぶ時は、必ず底面を持ち上げぶつけないように運んでください。上部枠を持って運ぶことは絶対に避けてください。
- 水道水を飼育水として使う場合は水道水に含まれている塩素を取り除きご使用ください。水道水は1～2日くみおきするか、鑑賞魚用塩素中和剤（カルキ抜き）を適切に用いて塩素を取り除いてください。
- 底砂は水槽の中で洗わず、必ず別の容器に入れて洗ってください。水槽の中で洗うと水槽面にキズがつくことがあります。タワシなどの使用もやめてください。また、お手入れにマグネットクリーナーやスポンジなどをご使用になられる場合は、底砂などがマグネットクリーナーやスポンジなどの間に挟まらないように、ご注意ください。
※底砂は石鹸、洗剤では絶対に洗わないでください。
- 本製品を使用し、万が一その他の物またはお客様に損害が起きたとしても、当社では一切保証することではできませんので、あらかじめご了承の上、ご使用ください。
- 破棄される場合、拾われて再利用されないように捨ててください。
- 本製品を譲渡される場合は必ず、本取扱説明書をつけてください。

※ご使用前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した記載事項は、製品を安全に正しくお使いいただいで、あなた様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は誤った取り扱いをすることで生じることが想定される、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」「注意」の2つに分けて表示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



○お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(例の一文です)



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この表示は、必ずしていただく「強制」内容です。



小さな部品は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

安全にお使いいただくために



警告

	○電気製品をご使用の場合、セット時、鑑賞魚の出し入れ、点検、掃除など水中に手を入れる時は、必ず水槽で使用している電気製品全ての差し込みプラグを抜いてください。◎感電の原因となります。
	○本製品は鑑賞魚飼育を目的として作られております。他の目的では絶対に使用しないでください。◎ケガや破損の原因となります。
	○分解、改造をしないでください。◎ケガや破損の原因となります。



注意

	○子供だけで操作・セットせず、操作させる時は大人の監視のもとで行ってください。 ○水槽の設置は、水槽底面全体が載る強固な歪みのでない場所で、水平が保たれる安定した平面を選んでください。 ◎ケガや破損の原因となります。
	○設置した水槽のそばで子供を遊ばせたり、人通りの激しいところには設置しないでください。 ○畳のうえなど不安定な場所や滑りやすいところ、強度の保たれない台などには設置しないでください。 ○振動のあるところには設置しないでください。 ◎破損や劣化を早める原因となります。 ○屋外での使用や、直射日光の当たる場所へ設置しないでください。 ◎破損や劣化を早める原因となります。 ○本製品は落したり、物をぶつけたり、荷重を掛けたり、無理な力を加えたり傷をつけたりしないでください。 ◎特に器具清掃の時には、ご注意ください。破損の原因となります。
	○水槽を移動する時は、水槽で使用している電気製品全ての差し込みプラグを抜き、水や底砂、アクセサリー類は取り出してください。 ◎変形して、破損の原因となります。
	○40℃以上のお湯を直接注がないでください。本製品のアクリルは、耐熱性ではありません。◎破損の原因となります。 ○テレビ、ステレオ、パソコンなどの電気製品の上や、近くには設置しないでください。◎お手入れなどで水がかかり、電気製品の故障となります。